

前衆院議長・大島さん、八学大で講義

「創造力持って挑戦を」

八戸



地域の文化をテーマに講演する大島理森さん

前衆院議長の大島理森さんが7日、八戸学院大学の講義「地域文化論」の講師として教壇に立った。政治家の経験や視点を交え、地域の文化をテーマに講演し、「創造力を持って挑戦する人生にしてほしい」と学生にメッセージを送った。

大島さんは縄文時代にさかのぼりながら、日本の社会や文化の転換点を説明。「文化は創造力。自然や社会に働きかけて何かをつくるのが、人間にとって文化そのものだ」と語った。

歴史的に見て、八戸地域に経済的な格差があった要因について、▽やませとの闘い▽情報格差▽交流機会の少なさの3つを指摘。「歴史を踏まえ、先人は海を開くことが八戸の発展につながる」と見据えた。1次産業だけではいけないと企業誘致を促し、「新しい時代の流れに対して挑戦し、創造力を発揮して、新しい文化をつくってほしい」と学生たちに呼びかけた。

一方、現代の変化としてIT技術の進展、地球環境の危機、グローバル化、少子化を挙げ、「時代は大きく変わろうとしている」と強調。「これからはモノとコトの豊かさを求める時代に変化していくだろう」とした上で、「新しい時代の流れに対して挑戦し、創造力を発揮して、新しい文化をつくってほしい」と学生たちに呼びかけた。

（松原一茂）